

弥生給与 Next・やよいの給与明細 Next ご利用の方向け

年末調整手続きの電子化 説明資料

2024年9月9日

弥生株式会社

はじめに

- これまでの年末調整の手続きは、従業員との紙のやりとりにより行われるため、紙の配付や回収、差し戻しなどの人為的負担や、印刷代や郵送費、紙の保管などにかかる費用負担が課題とされています
- これらの課題は年末調整手続きを電子化することで、業務の簡素化や業務担当者・従業員の作業負担の軽減につながるとされています
2020年10月以降は国税庁でも年末調整手続きの電子化を推進しています
- 本資料では年末調整手続きを電子化することによって、業務フローがどのように変わり、どれくらい業務負担が軽減できるかをまとめています
年末調整手続きの電子化に向けてご参考になれば幸いです

年末調整手続きの電子化とは

- 従業員から紙で回収していた年末調整の申告書や控除証明書などの情報を電子データで回収することです
- 事務処理の負担が大きかった書面による作業を電子化することにより年末調整業務を正確かつ迅速に処理できます

※ 年末調整の手続きを簡潔に示すため、紙を回収する方法を「紙回収」、電子データで回収する方法を「Web回収」として表記します

回収方法の違いによる対応日数の削減事例

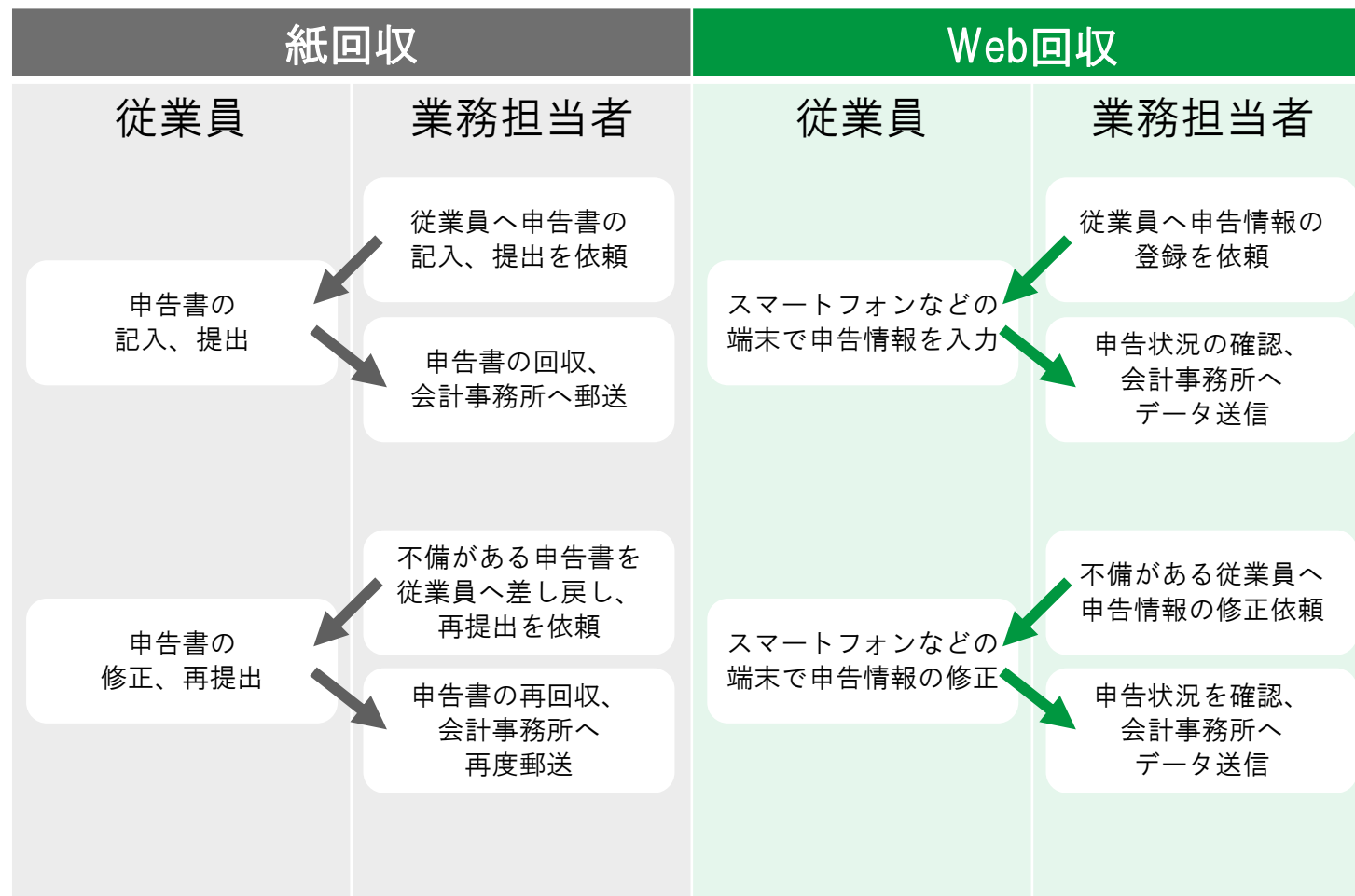
	紙回収の場合の 対応日数		Web回収の場合の 対応日数	
紙申告書の用意・配付	3日	従業員へWebで提出依頼できると...	1日	66%削減
申告書の回収・チェック	1日	物理的な回収作業がなくなると...	0.5日	50%削減
申告書の会計事務所への郵送	3日	申告データの連携ができると...	1日	66%削減

※ 紙の証明書類に関しては郵送が必要です

※ 弥生株式会社調査

年末調整手続き（業務フロー）の違い

- Web申告をする従業員は、ご自身のスマートフォンやパソコンなどの端末を利用して必要情報を提出します



メリットとデメリット

	紙回収	Web回収
メ リ ッ ト	<p>業務担当者は</p> <ul style="list-style-type: none">• 業務フローの変更が不要 <p>従業員は</p> <ul style="list-style-type: none">• スマートフォンやパソコンを持っていなくても申告できる	<p>業務担当者は</p> <ul style="list-style-type: none">• 申告書を郵送する費用がかからない• 従業員の申告状況を一元管理できる <p>従業員は</p> <ul style="list-style-type: none">• 一度Web申告を行うと情報が保持されるので、翌年以降は入力が楽になる• 書類提出のために出社する必要がなくなる• スマートフォンで申告できる
デ メ リ ッ ト	<p>業務担当者は</p> <ul style="list-style-type: none">• 申告書の事前準備が必要になる（税務署へ取りに行く、人数分印刷するなど）• 申告書を従業員と会計事務所へ郵送する費用がかかる <p>従業員は</p> <ul style="list-style-type: none">• 前年と情報が変わっていなくても、毎回記入しないといけない	<p>業務担当者（事業者）は</p> <ul style="list-style-type: none">• システムの利用料金が別途発生する可能性がある <p>従業員は</p> <ul style="list-style-type: none">• スマートフォンやパソコンがないと利用（申告）できない

弥生給与 Next・やよいの給与明細 Next ユーザーは 年末調整手続きの電子化が実現可能に

- 弥生給与 Next・やよいの給与明細 Nextは「Web年末調整申告書機能」により、年末調整業務を正確かつ迅速に処理できます
- 「Web年末調整申告書機能」を利用すると、以下のことができます

業務担当者	<ul style="list-style-type: none">● 従業員に対して、申告情報の提出が依頼できます● 従業員から提出された申告情報をまとめて確認できます● 申告情報に不備があった場合、業務担当者は従業員へ修正を依頼することができます● 回収した申告情報をデータ共有している会計事務所に簡単に共有できます
従業員	<ul style="list-style-type: none">● メールで提出依頼を受け取り、スマートフォンやパソコンのブラウザから申告情報の入力や、控除証明書などの画像をアップすることができます※● 申告情報に不備があった場合、Web上で再提出できます <p>※ 各種控除証明書の原本は、別途提出が必要です マイナンバーの収集機能は現時点では非搭載のため、別手段での対応が必要です</p>

「Web年末調整申告書機能」を利用する上での必要条件

- 従業員がスマートフォン、もしくはパソコンなどのインターネットが利用できる端末を持っていること
- 従業員がメールアドレスを持っていること

「Web年末調整申告書機能」の利用料金

- どのプランも下記人数までは料金がかかりません

◆ 各プランに付帯するWeb年末調整申告書機能の利用人数

	セルフ	ベーシック	トータル
弥生給与 Next	3名分	10名分	15名分
やよいの給与明細 Next	3名分	5名分	10名分

- 人数制限を超えて利用する場合は、別途オプション料金がかかります
- 利用料金は、1名につき 月額 200円（税抜）です

現在は、オプション無料キャンペーン実施中のため
制限を超えた人数分の利用料金が『無料』になります

キャンペーンは2025年3月末まで（予定）